

R E S T T I M E

「年始特別増ページ！」 A C T . 2 0

会長挨拶

新年、明けましておめでとうございます。旧年中は大変お騒がせいたしました。本年もいろいろお騒がせする所存ですので、皆様なにとぞよろしくお願ひ申し上げます。

実は、当会では毎年各会員に年賀状を発送するのを恒例としていたのですが、今年は12月30日の冬コミ参加（F21のPAX JAPONICAと提携）の関連で超多忙となり、叶いませんでした。（でも全然売れなかった。居並ぶアニメ屋の中でじゃ当然か……）なので今年はスタッフと一部交流の深い会員のみへの発送となっています。御諒承下さい。

今年最大の計画は、夏の「A-Strike舞台チェンジ」と「夏コミ専用Blowers発行」です。前者は現行のWWⅡ期から「朝鮮戦争後」期へのジャンプです。当初朝鮮戦争とシンクロさせて進行する予定でしたが、これだと機体追加が煩雑になるため、一旦済んでまとまってからということになりました。後者については……読んだ通りです。立案者（岬）の目論見通り行けば、現行の絵描き3人態勢からはるかに強化される「はず」です。何とともにあれ「偉大なるマンネリズム」を追及する空技廠に、皆様のご理解とご支援を賜りたく重ねてお願いする所存ということで、新年の挨拶と代えさせていただきます。

平成四年 一月

「空技廠」会長

菊地“文体ムチャクチャ”研一郎

N O T E

※今回の参加・投稿物締切りは1月25日（必着）です。年始混乱に備えて、なるべく早目に投函するようにして下さい。速達はいつも通り不可です。

今月の教育的指導！

キャラシートについて。処理作業のとき紙の大きさがマチマチだと、まとめるのが結構大変です。今まで特に規制しませんでしたが、今回から一機分の大きさをB5に統一します。人数が多くて複数枚使用する場合は、ホチキス止めにして下さい。ちなみにB4でコピーして、半分で切れば二機分のキャラシートの出来上がりです。

第三回の報道

○1944年11月末の「デイリー・テレグラフ」：ホワイトハウス筋によると、日本帝国で11月半ば、陸軍強硬派によるクーデターが勃発した模様。彼らは連合国と和平交渉に入っていた小磯新内閣を「卖国の徒」と攻撃していた。ところがこの数日後、今度は海軍を中心として逆クーデターが勃発、陸軍クーデター派をことごとく処刑した模様。彼らは早急にこの戦争を終結させることをプロパガンダとしている。一連の政変に関して合衆国政府スポークスマンは、「どの勢力が実権を握ろうと、対日戦は春までに片付くであろう」と語った。

○1944年12月初頭の「タイム」：ナチス・ドイツで11月末、海軍を首班とするクーデターが勃発した模様。未確認ではあるがヒトラー、ゲーリングなどの最重要人物が暗殺されたという情報も伝えられる。ホワイトホール筋によるとこのクーデター派が連合国

に和平特使を送っているとの情報もある。前線におけるドイツ軍の抵抗が鈍り気味なことから、これらの情報はわずかな信憑性を持つが、正確なことはなお不明のままである。

○1944年末の「ニューヨークタイムズ」号外：ドーバー海峡上空で12月15日未明、合衆国陸軍音楽隊のグレン・ミラー少佐が行方を絶った。少佐はフランスでの演奏旅行の下調べのため、陸軍のノースマン機でドーバーを渡る予定だった。現在イギリス沿岸警備隊などが捜索に当たっているが、大尉の乗っていた陸軍機の破片もまだ発見されていない。

○1945年1月初頭の「シカゴ・トリビューン」：連合国軍は昨年末、台湾南部を陥落させた。これによりインドシナからの資源輸送は完全に阻止できるため、日本が今年春までに降服するのはほぼ確実となった。

Q & A

Q：（イエールの）F6Fについて。レーダーを撤去したあとで修理する場合、修理代は-5Nと-5、どちらを基準にするのか。

A：もちろん-5が基準になります。ただし撤去したその回は、-5Nが基準です。

Q：オプションのレーダーですけど、後方警戒用に、後向きに付けてもいいですか？

A：くアーッ……！そんなとこまで考えてなかった。……別に構わないことにしますが、その場合前向きのがないと夜間の射撃修正がなくなりますよ。

Q：レンタルのレーダーは、損傷時の修理費はキャラ持ちですよね？

A：……これはいいや。払わなくていいです。

Q：レーダーなどは、「少破」でも使用不能状態になると思うのですが、どうでしょうか？

A：「状態」欄の表示は、機体全体のそれを示すので、そんなに神経質になることはありません。第一ASのシステムは、そこまで細々したものじゃないんで。……リプレイのは、結果出た後から色をつけていくので、細かく見えるだけです。

ウチでは珍しいぞっ！ 投稿 看高

『「もう、あんな無茶はやめて下さい」

誰かが坂井に向かって言った。しかし、坂井は首を軽く上下に振っただけで、その場を立ち去った。彼は最近めっきり無口になった。そしてただ、空を見上げて過ごす日が多くなった。この戦争は彼にとって失うものが多すぎたのだ。無二の親友の笹井、西沢、その他多くのパイロット達、そして今度はこの国までも……。坂井は、この国と運命を共にするつもりでいる。

「まったく自分は傭兵失格だな」そう思う。「しかし、それでもいいじゃないか……」

（イザベリア・千葉県・鈴木敬純）

岬：さあどうだ。イザベリアのトップエースは死ぬ気だぞ！……しかしここまで来ると、殺そうとしても死にません。きっと歳かなんかで除隊するまで生き残り続けるのではないかでしょうか。独雷安土あたりとぶつかりでもしないと……。

『ルーフ・ラングレン大尉は新しい乗機F. 21のチェックを済ませると、格納庫を出た。

「これで少しは仕送りの額を増やせるかな……」

そんな事を考えていると、前方からフォルカー・ガーランドが息を切らせながら走ってきた。

「大尉殿、この辺でノリエガじいさんを見かけませんでしたか！」

「いや……今日はまだ見てないが……」

ルーフは敬礼もそこそこに走り去った。

「何なんだ？さっきはジュンにも同じことを聞かれたし……」

そこへ当のじいさんが現れた。

「じいさん、さっきジュンとフォルカーが……」

「判つとる。あの娘さんはいいとして、あのドイツ人は何とかならんのか？ B f 1 0 9 を
よこせと言つてきかんのじや」

「あなたならできるでしょう？」

じいさんは、どうしようもない、といった顔で言った。

「金さえ出せば、の話じや。お主、あいつのフトコロぐあいを知つとるか？ ハリケーンが
買えるかどうか程度の金でメッサーなど、割に合わん」

そこへジュン・ランカスターが現れる。

「じいさん、私の……」

「わかつとる。マーチンベイカー社に話はしとるが……おっと、いかん」

そういうとじいさんは走りだした。反対側からはフォルカーが走つてくる。

「じいさん、たのむ！」

「えーい、無理だと言っておろうが！」

二人の追いかけっこをルーフとジュンは呆れて見ていた。

「私のM. B. 5、届くと思ひますか？」

「さあ……じいさんがフォルカーから逃げられたら、どうにかなるんじゃないかな」

フォルカーのさけびが聞こえた。

「あなたが首をタテにふるまで、私は地の果てまでも追いかけますよ!!」

『無理、みたい……』

(イエール・和歌山県・林孝始)

岬：ふふん、ジュンよ。お主もヘルキャットが買えるかどうかの金しか持つとらんで、マ
ーチンベイカーなんぞ買えると思ひなさんなよ。結構高いからの、あれも。

『今日は空母部隊は完全にアメリカ軍と合同するわけですよね？ そうなると、次のような
シーンがでて来そうでこわいですね。』

『米軍のC A Pがその機体を発見した。』

「おい、見ろよ。グレースとケイトだ」

「ヨークタウンの方に近付いてるぞ。喰つちまえ！」(以下略)

ヨークタウン（編註：II世はエセックス級）をダルサラームと間違えて接近したための、
不幸な事故であった……』

とかってね。

(イエール・福島県・森田欽也)

岬：国籍マークもあるし、塗色の事もあるし、そんな事はそう無いと思うんですけど。で
もシルエットの事があるから、やっぱあるかなア。

あとね、ここは絵投稿が載つたことがそう無いですが、これは來ないからなんで、
来れば載せます。コーナーとしてはないけど、そういう用意はあるので、腕に自信のある
人はガンガン送りつけるやうに。

公開質問状

Q：だれかドイツのノヴォトニー隊みたいに歴戦の猛者を集めてエース部隊を作りませんか？101戦隊の第1中隊で……
(イザベリア・愛知県・井村和正)

③チーム制は一度やったことあったけど、あの時はベテランがいなかつたこともあって盛り上がりに欠けましたが……。こういうのは言い出しちゃの熱意と粘りが肝心ですよ。

Voice of 参加者

④今まで「迷惑なので速達は使わないように」という話だったと思いますが、いつから変わったのでしょうか？（中略）ところで、イザベリアがアメリカと講和すると、ムーニウムは「アメリカ主導による国際管理」にゆだねられそうな気がします。それでいいんですか？
(イエール・福島県・森田欽也)

⑤今回の「速達解禁」は、年末混乱を避けるための特別なものです。普段のは「速達使うほどギリギリに送って来るは止めてけれ」ということ。……でも、毎回々々速達で送ってくる人もいるんですよね……。それとムーニウムの件、これはそうはなりません。彼らは原爆を開発中で、「こっちの方が正確で強いんだい」と信じてますので、「東洋の奇術」（自分たちの理論で証明できないもの）は軽蔑して相手にしません。（実際、そうでないと困る）あともう一つ、もうバラかしちゃいますが、ムーニウムを使った「塔」は副次的に大規模破壊兵器としても使えますが、ホントは違うんです。……かと言って宇宙との通信塔でもないけど。（←最後のは去年NOKを見てたよい子だけがわかる、おたくネタ）

⑥早いもので、「A—Strike」に参加をはじめて、3度目の正月を迎えようとしています。私の参加しているPBMのうちでも最も古いもののひとつとなっていますが、今後ともよろしくお願ひします。（以下略）
(イザベリア・広島県・秋信敏男)

⑦こちらこそ今後ともよろしく。この間他で生まれるサークルあり、潰れるサークルありでいろいろありましたよね。これが始まったのは平成元年の8月。足掛け4年になるわけです。元来私は「ハマる一飽きる」のスタンスが短いのですが、よくここまでついたもんだと自分でも感心するぐらいです。うーん。

⑧（前略）そういうえば、私のマティーニ同期のキャラ、ドーラとかレーン、それに爆撃組のレナード・スミスやゴードン、みんな佐官になっているのにマティーニだけまだ大尉。とにかく生き残ることに主目を置いて一撃離脱しかやらないからでしょうかね。私の自慢は、古参組の中では恐らく一番戦死者が少ないのであろう事ですからね。

さて、私の方は体調もほぼ回復。しかし後期ほとんど講義いでていないから、留年の可能性もちらほらとしまして、あまりハメがはずせない状態です。（以下略）

(イエール・愛知県・村松雅和)

⑨……そうなんですよね、村松さんのキャラはどういうわけか死がない。でも戦果も少ない。不思議です。一撃離脱はみんな同じなんだけど。講義はね、私も一緒に。民法I、政治学、コンピューター概論（Pascalだが、出ててもなーんもわからん）、論理学、英語I B、ドイツ語I A Bなんかは多分アウト。わかんないところへ胃で休んでたから、留年確定かな。ダブったらAS終わりだな。いま鬱だしなあ。

エース列伝 今月の人：（マティーニ大尉）

乗機：シーモスキート T R. Mk 3 3

愛称：「Night Peeper」

もともとは戦闘機乗りだった。ベテランの間では人気の F 5 U を操るちょっとした撃墜屋でもあったのである。それが、前回に夜間空襲作戦があった時から、急に本機に乗り換えて爆撃屋に転向した。別に金策に困ったわけでもない。シーモスキートは結構高いのである。別のところでキャラのマスター本人が言うとおり、特に目立った活躍はしていない。あえて言えばイエールで一番古い傭兵パイロットの一人ということになろうか。

（文責：菊地）

「Blowers」関係の告知

これからすぐに 5 号が出ます。編集作業の混乱で二話分の原稿が乗った連載記事もありますが、御代はいつも通り 300 円（円 175 別）。S F 系あり、F R P G 系ありのマルチ誌です。「那由他の果てに」をやってる人にしか理解できないページもあります。こつちでおまけに付いてる「榛名～」の P B M もあります。

言いたかないけど、お願ひ、買って！

※業務連絡。第 6 号の原稿締め切りは 1 月 3 1 日です。

注目！

旧 G G 常連投稿者による同人誌が発行されます。後にその広告を載せますので、細かくはそっちを参照のこと。

編 C 後記

菊：大変長らくのごぶさた、誠に申し訳ございません。どうやら復活しました。

岬：よーやくお役ご免、テカ？ 結構長く辛い日々だったなア。

香：提督さん、語学の出席大丈夫？

字：↑月曜の一限、独語 I A。これは、結構なハードワークだったりする。私も危険。

アンケート

次のときに集計して出しますので、参加時に何かの紙切れにでも書いて回答して下さい。

- ① 1992 年 1 月 1 日午前 0 時、あなたは何をしていましたか。
- ② 同じく、初日の出は拝みましたか。
- ③ 同じく、日中は何をしていましたか。
- ④ 年賀状は三箇日中に何枚来ましたか。

• PINK GIRL •

• GREEN BOY •

女の子イラスト本

男の子イラスト本

A5 オフ P44 表紙2色、紙替・インク替有。

(両誌共)

• 1冊 500円(無記名小替為) + 62円切手

• 2冊 900円(無記名小替為) + 62円切手

〔差額は切手で返します。〕

※ 2冊お申込みの場合、値段が変更されるかもしれません。(高くはせんのせい)

執筆者: 吉野健志、龍兵器、透水織旋人、
南由希絵、森下信宏、神巳美羽、河野克己、
橋本、くすみ義隆、伏喜珠緒、鳥海良、
東海林ちや、境川和海、天瞳晶、剣持G.P.A.
陣内拓巳、疋田よしよし、Y一木、音羽夏美、
須藤紳悠、早瀬あづみ、くあん摩緒、鷹野零。
… (敬称略、順不同) + TANAKA+

○ 両誌共、約20名の執筆者さんが参加しています。個性的でいろいろなタイプの男の子・
女の子のイラストがぎゅうりです。

○ どの本が何冊ほしいのか(男の子本と女の子本
は別々の本です)はっきりかいて下さい。

○ 男の子本と女の子本では多少執筆者が異なりますのであらかじめご了承下さい。

△ あて先(下記の住所は2月末まで
有効。以降は変更になります。)



お待ちしております。

榛名とはるな

本居こじ・作

ACT. 7 The Storm. (Sec. 2)

少し前までの穏やかさはどこへやら、嵐は再びがぶり始めていた。何でこと、と榛名は歎嘆する思いだった。入港指示が小型船を優先して行なわれた結果、今堤防内にいるのはだいたい排水量1万t前後からの大型船ばかりである。おまけに第三堤防も閉鎖されたから、かなり狭いところに船がひしめいていることになる。衝突船が出なければいいけど……と不安になった。風に逆らって船位を維持するためにフル回転しているエンジンの振動が、船橋を共鳴させて小刻みに震えさせていた。

突然、最も恐れていたことが起こった。真っ先にそれを報じたのが海図席にいた島津である。彼女は引きつった大声で自分たちに迫る危険を報じた。

「センパイッ！隣の『エンタープライズ』が走錨！」

「どっち！」

瞬間的に全員が精神的なパニックに陥り、島津を凝視する。

「ヒダリ……ぶつかる！」

「ひイ！」

南雲は慌てて舵を右にきった。しかし碇を引きずっているので、なかなか進まない。

碇を下ろして停船している船が、風や潮流で大きく流されて止まらなくなることがある。これが走錨である。船が密集しているところでこれが起るのは、危険極まりない。

「われ走錨」を示す強い赤色フラッシュを断続的にたき、低く長く唸るサイレンをやかましく鳴らしながら、「エンタープライズ」型CVN（原子力ではなく超伝導／バッテリー・モーター方式である）「エンタープライズ」の巨体は走錨を続けた。狭い湾内がまたたく間にパニックに叩き落とされる。

「大雪丸」は船底に大きな碇をしまい込みながら、とにかく前へ逃げようとした。が、間にあわなかった。エンタープライズの船首が、防舷材もなしに「大雪丸」の船尾をひっぱたく。

ぐわんと鈍い音を立てながら「大雪丸」は極端に大きく傾いた。船内の暁部屋で酔いつぶれていたパイロットたちや艦橋で唯一人立っていた榛名は、したたかに壁へ流された。

「エンタープライズ」の走錨はそれでようやく止まったが、このトラブルは他の者にも嫌な予感を巻き起こした。暴走心理が働き、大型船も小型船も、指示を無視して堤防の狭い切れ目に殺到した。——これは危ない。そう判断した管制指導教員の正岡は、全ての堤防を閉鎖するように管理当番に告げ、そして自分で全船に告げた。

「全員、近くの岸に座礁しろ！」

この指示が出たころには、「大雪丸」の損害は軽そうだ、と目星がたっていた。少なくとも航行に支障はなさそうである。

「とにかく座礁するのね」榛名は海図コンピューターのディスプレイをにらみながら、少しの間考え込んでいた。「……わかったわ。ムッコ、アンカーを水深ギリギリに下ろして」「はいな」

「それから左舷回頭30度、機関半速。まっすぐ砂浜に突っ込むわ」

「オーライ」

「大雪丸」は、港右側の砂浜の方へゆっくり進みはじめた。それは風下ではあったが船が少なく、また「大雪丸」からもっとも近いところでもあった。同じころ、宇垣も「セブンスター」を同じ方角に向けていた。彼女の方が、岸には近かった。

「全速だ！全速で突っ込め！」彼女は半ば焦っていた。「多少壊れたって構うか！」

ところが、あと一歩のところで「セブンスター」は大波にぐい、と艦尾から持ち上げられた。——まずい。彼女は直感し、伏せると怒鳴りながら、自分もすぐわきにあった操船席の太い一本脚に飛びついた。

次の瞬間、艦体は波が引けて一時的に浅くなつた海底に、したたかにぶつけられた。衝撃で艦は3つにちぎれ、居住区画も多少いびつな形になって放出された。すぐあとに襲

った波で区画の方は岸に放り出されたが、裂けた船体は湾の方へ戻っていった。そして波間に漂いはじめ、他船の新たな脅威になったのだった。同じような事故は、悪いことに船が集中した左側の岸で頻発していた。本来だと風上へ向かった方が波も乗り切り易く、操船も比較的楽なのである。しかし大小の艦艇がわれ先にと押しかけてしまつては、そんなことは何の足しにもならなかつた。フリゲート艦を文字通りはね飛ばした大型空母が、破片をスクリューにからませて操船不能になつた。この空母は更に格納庫で留め具が破断して艦載機が暴れ回り、ものの見事に転覆して更に駆逐艦一隻を巻き込んだ。駆逐艦は風よけに大型艦の陰に入つたのが災いした。

その空母が転覆したころに、「大雪丸」にも異常が起きた。突如飛行甲板エレベーターの油圧ジャッキが壊れ、後部に大きな開口部ができてしまったのだ。

榛名は狼狽した。追い風追い波で操船の困難な方をあえて選んだのは、密閉された船内には浸水しないことがわかつていただけだった。しかし飛行甲板が開いてしまつては、状態は完全に逆である。浸水すれば重心の狂いは一層大きくなり、あつという間に転覆するには目に見えている。そうでなくとも、艦載機がいつ暴れだすかわからないというのに。

……やはり、先刻「エンタープライズ」に蹴られたのがまずかったか。

「とにかく突っ込んで！」自棄になりかかった榛名は、背後の不安を無視することにした。

「排水ポンプ、オン！」

「真ッ正オ面に沈船！」

島津が報じた。榛名が血眼になって前方を凝視すると、確かに少し前で三つの影が揺れている。舵でよけ切れる距離ではなかつた。……彼らに知る由はなかつたが、それが宇垣の「セブンスター」の残骸だった。

「全速後進！」

榛名が絶叫する。酔いでまつ青になった南雲が、震える手でスイッチを切り替えた。もろに波をすくい上げたが、もうそんなことにも構つていられなくなつた。……それでも、結果的にはこれが致命的なミスだった。すくい上げた海水は、飛行甲板から機関室へなだれ込んだのだ。やわな模型用エンジンは海水をしたたかに飲み込み、ひとたまりもなく停止した。発電機もショートして、電灯が消えた。

船室のMFメンバーたちは群集心理が働き、ただ一つのドアにわっと押し寄せた。

森がそこへ、一升瓶をダンと覺に叩きつけて一喝した。

「騒ぐなよ！どうせここまで来てんだ、腹くくっておとなしくしてな！」

酒の勢いも加わり、かなり高圧的に聞こえた。不幸にしてシラフだった者たちは、その場に座りこむとすすり泣きだした。

今や「大雪丸」は死んだ船と化していた。

「ゲーム・オーバー」榛名は両手を上げた。「……どうしよう」

その刹那。ずん、どんと二回、下から突き上げるショックがあつて、榛名はよろけた。船底が海底についたのだろう、更に何かやわらかい砂をこすっているような感覚が伝わつた。船の揺れが治まった。

「座礁した……」南雲が安堵の溜息をついた。

「いや、そんなはずないです」島津が否定した。「こんなところで座礁するはずない」

「どういうこと？」榛名がそれを聞きとがめた。「説明して！」

「今いるところから、実距離あと2mは行かないと座礁深度に達しないはずなんです」

「きっと海図コンピューターの故障よ」南雲が断言した。「さつきぶつけられたときにね。現に今、座礁したじやない」

「変だなあ……」

「どちらにしても、もう私たちには何もできないわ。とにかく座礁信号つけて。それからとりあえず、錨も降ろして」

実はこの時、「大雪丸」は潮に流されて堆積した軟らかい砂の上に乗つただけだった。しかし船内の榛名たちはそんなことは知らなかつた。

錨を入れたあとも徐々に左へ傾斜が増加していることに気付いたときも、櫓名は動じなかった。既に船は死んでいるのだ。晴れたあとで水を抜き、エンジンに油を差し直してやらねば、二度と操船することはできない。さっさと転覆させた方が穏やかだ。このケース、嫌になるほど「洞爺丸事件」に酷似しているが、この船は「洞爺丸」とは違う。何があつても船室には浸水しない。海がかなり荒れるようになってからは、正面以外の窓には防水シャッターが自動的に下りてしまっている。

「全員、左舷にかたまって」

彼女は船内放送で静かに告げた。自分から転覆させるつもりだった。

5分後、「大雪丸」は転覆した。

(A C T. 7 了)

至急幸報

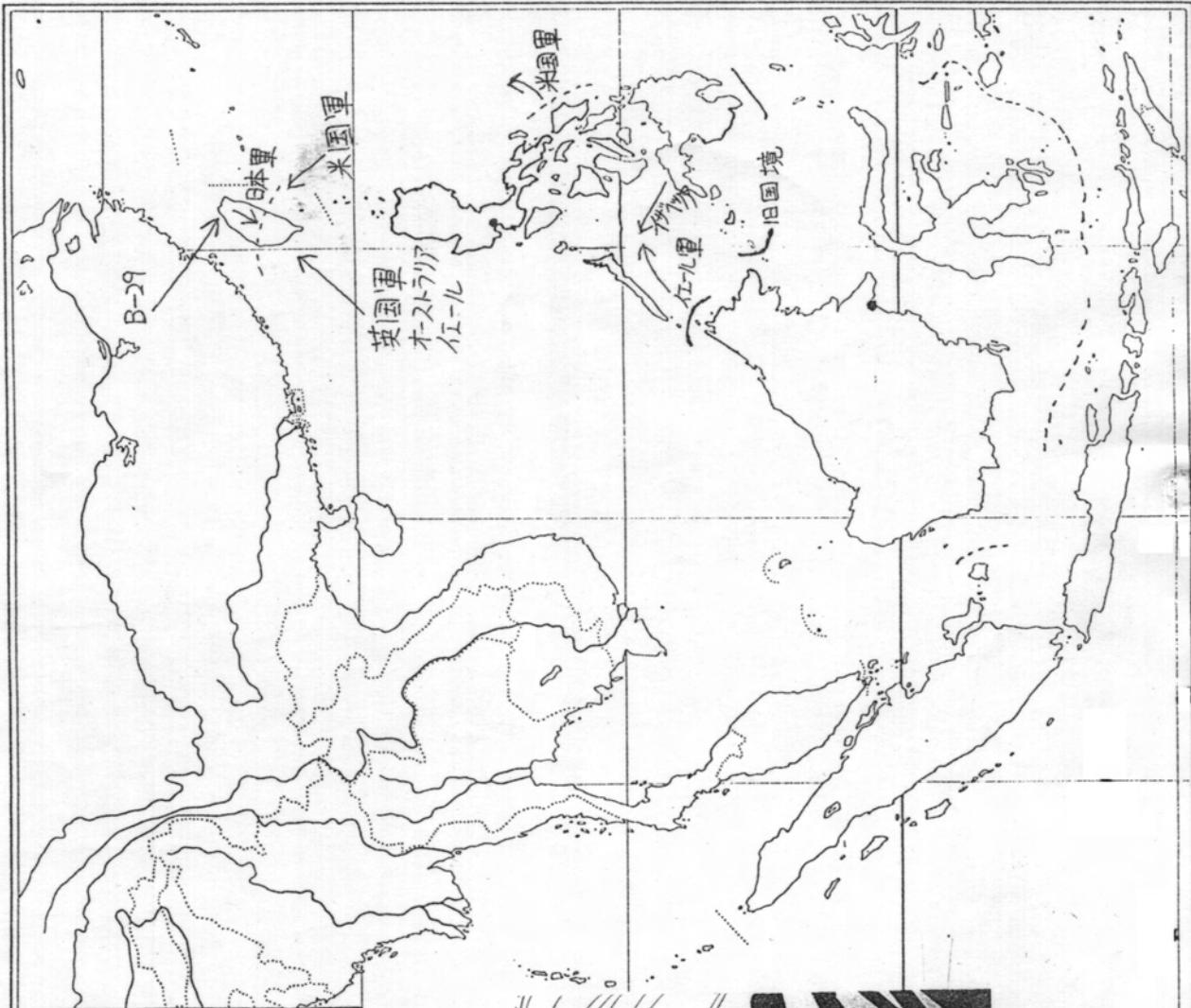
A D スカイレイダー、A 4 D スカイホーク、B-26 インベーダーその他ダグラス製攻撃機のほとんどすべての設計を手がけたエドワード・H・ハイネマン氏が、去る11月26日に腎不全で亡くなつたそうです。
(航空ファン'92-2)

我々飛行機ファンの四天王とも呼べる存在ですから、なるべくどっかへ行って（教会がベストだとは思う）氏の冥福を祈りましょう。

朝鮮期 A-S trike 新名称募集

予定では今度の春ごろ、時代を現在のWWⅡ期から朝鮮戦争後期へ(1956~8年頃の予定)ジャンプさせる予定です。内容が変わってルールもまたマイナーチェンジされるということで、気分一新、名前を更新することにします。で、AS創業の時と同じようにこれを公募いたします。送られた中で「これはナイス!」と思ったものを採用致します。

要綱としては、「A-S trikeⅡ」とか、「Neo A-S」とか、そういうのはダメ、ということ。あともう一つ、なるべく口にし易いものを。今回の参加時に、何か（もちろん参加用紙はX）に書いて送って下さい。



今回は順当に。
777

600km